

J A みやぎ 亘理管内の地域復興プロジェクトに対する費用助成について
～被災農地で東北最大規模の園芸栽培（112ha）を行う新たな農業経営体の挑戦～
（贈呈式のお知らせ）

農林中央金庫は、東日本大震災により甚大な被害を受けた農林水産業の復興を全力かつ多面的に支援するため、平成 23 年に復興支援プログラムを創設しました。

今般、本プログラムに基づく「地域復興プロジェクト支援」として、J A みやぎ 亘理管内の担い手生産者である「株式会社やまもとファームみらい野」が取り組む地域復興および集落機能再生に向けた事業への費用助成を実施することになりました。

本支援にかかる贈呈式を開催いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 当金庫による支援の概要

当社が位置する宮城県亘理郡山元町は、東日本大震災により甚大な被害を受け、多くの農業生産基盤が喪失しました。荒廃した農地の再生を図り、将来に渡って農業生産基盤を維持するため、平成 25 年度より、J A グループ支援のもと、プロジェクトチームを設置し、平成 27 年 7 月に当社の設立に至りました。

稲作主体の宮城県で、東北最大規模の園芸栽培の経営体を設立する新たな挑戦であり、被災農地の復旧に留まらず、新しい農業経営モデルの確立・創造的復興を成し遂げることを目指しております。また、本取り組みは、地域の集落機能を再生し、雇用の創出・地域活性化に繋がるものと期待されます。

津波被災地で大規模露地栽培を行うにあたりましては、土壌肥沃度の低下、雑草の繁茂による収量減少、水路消滅など、固有の課題が生じています。当金庫は本事業に構想段階から参画し、事業計画の策定や復興ローン・復興ファンドによる金融面の支援に努めてまいりましたが、この度、被災地固有の課題解決・効率性向上のための設備投資に対して、非金融支援（費用助成）を実施いたします。

2 贈呈式の概要

（1）日 時 平成 28 年 7 月 28 日（木）10：15～11：15

（2）場 所 ㈱やまもとファームみらい野 出荷調製施設予定地付近の圃場
（住所：宮城県山元町高瀬字北中須賀）

（3）出席者 ㈱やまもとファームみらい野 代表取締役 島田 孝雄
みやぎ亘理農業協同組合 代表理事組合長 村山 裕一
全国農業協同組合連合会 宮城県本部 副本部長 大友 良彦
農林中央金庫 常務理事 後藤 彰三
農林中央金庫 仙台支店長 榎本 浩巳

（4）助成金額 総額 5,000 万円
（トラクター、肥料散布機、除草機、灌漑装置等、計 47 台）

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 広報企画室（田口、大谷）

TEL：03-5222-2017

1 株式会社やまもとファームみらい野の概要

事 業 者	株式会社やまもとファームみらい野
代 表 者	島田 孝雄（しまだ たかお）
所 在 地	宮城県亘理郡山元町高瀬字古谷地 2 番地 4
設立年月日	平成 27 年 7 月 27 日
資 本 金	50 百万円
生 産 品 目	さつまいも、ねぎ、たまねぎ等
生 産 面 積	112ha
特 徴	津波により被災した農地で、大規模な野菜の露地栽培等を行い、持続可能な農業の仕組みを構築することで「地域の再生と自立」を目指している。管内プロジェクトとして、J Aグループと行政が連携して、当社の設立を支援しており、管内最大規模の営農面積をほこる、地域の中核的な担い手。

2 当プロジェクトの詳細と金庫支援実績

(1)	出資	東北農林水産業応援ファンド（復興ファンド）	30 百万円（運転資金）
(2)	融資	東北農林水産業応援ローン（復興ローン）	250 百万円（創業資金）
(3)	助成 (本件)	地域復興プロジェクト支援	50 百万円（農機導入）